

ピエル・キュリー傳 目次

は し が き七

第一章——キュリー家——ピエル・キュリーの幼少時代と最初の
修學.....二一

第二章——青年の夢——最初の科學的業績——ピエゾ電氣の
發見.....二九

第三章——物理學校に於ける初期の研究——對稱と磁氣.....四七

第四章——結婚と家庭生活の建設——爲人と性格.....六三

第五章——夢の實現——ラヂウムの發見.....八九

第六章——研究の便宜を獲るための鬭争——名聲の重荷——國

家の最初の盡力——既に遅し……………	一四二
第七章——國民の喪——「聖き家」實驗室……………	一九一
ピエル・キュリー——追悼文より……………	二〇五
譯者の覚え書……………	二二七
註……………	二四五